



福井県産「黄金の梅」 「新平太夫」を使用した梅製品の開発・製造・販売事業(平成24年度認定)



連携の経緯を教えてください

平成23年7月に福井県丹南農林総合事務所主催の「マッチング商談会」が行われ、新平太夫という品種を、生産者の方が、「黄金の梅」としてPRされていました。その香り、色に妻が引き込まれ、私も惚れこんでしまったのがきっかけです。その後生産者の方をお尋ねし、さらにのめり込みました。少しでもこの生梅の付加価値を高め、我々はその特色を引出し、生産者の生産意欲も高めながら、産地および地域の活性化、我々の変革を目指し、スタートしました。



新珠製菓株式会社

〒915-0816

福井県越前市小松1-5-1

TEL: 0778-22-6272

FAX: 0778-22-1778

●代表取締役: 杉本 正一

●設立/1970年

●資本金/13,000千円

●事業内容/羽二重餅・かにせんべい等の土産菓子、おはぎ・団子などの手作り菓子の製造販売

(平成28年12月現在)

●URL

<http://www.aratama.jp>

■連携事業概要

黄金の梅「新平太夫」をジャムやペーストに加工し、金箔入り高級梅ジャムをはじめ、羽二重餅、大福餅、ゼリーなどを開発、販売する事業。



農商工連携のメリットは？

なんといっても、背中を押してくださること！

連携者、関係者、地域、社員、行政の皆様が後押し、激励、教育、指導していただけることです。一人(一企業)では、億劫で、面倒で、すぐに諦めてしまいがちですが、パートナーがいて、支援して下さる行政の皆さんがいれば、否が応でも事業は進んでいきます。

連携事業で苦労した点は？

話をまとめること、現在も苦労継続中です(笑)

皆が幸せになるようにと思うのですが、なかなか一筋縄ではいきません。とにかく話を聞いて、話をしなければいけないと思います。事業者だけの利益になるように思われがちで、それを覆すために生産者の収入を増やす方法、品質に伴う単価を上げること、事業者はそれにこたえられる付加価値を付けた商品開発をすること、頭でわかっているも全ては実現できておりません。これからも一番頑張っていかなければならない点です。



これから農商工連携を 考えている事業者や農業者 へアドバイスは？



農商工連携は、必ず連携者への配慮が発生します。これは遠慮ではなく、事業として当たり前のことを、互いに達成していくという、利己的な小さい目標から、大きな目標へと変わります。そして地域への気づきが生まれてきます。相手の気持ちに立ち、短期間ではなく、長い目線を持ちながら、新しいことへの取り組みは、必ず自分たちに返ってくる信じ、諦めず、手を抜かず、さらに高い次元を目指すという気持ちで、ぜひ取り組んでいただきたいと思います。